

施政概要(案)

平成26年第4回(12月)市議会定例会

四街道市

※ 予定事項等が含まれていることや11月20日時点の内容であることから、今後の状況により、内容が変更する場合があります。

【はじめに】

本日、ここに、平成26年第4回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、本年度からスタートしました「四街道市総合計画」に掲げる将来都市像「人 みどり 子育て 選ばれる安心快適都市 四街道」の実現を目指し、計画の効果的かつ着実な推進を図るため、「四街道市総合計画推進本部」を10月に設置しました。本組織において、今後、計画の策定・推進・進行管理・評価という総合計画全体のシステム管理を行いながら、その推進を図ってまいります。

ごみ処理施設については、先の9月定例会において、最新鋭施設の建設を視野に入れることを表明しましたことから、10月1日付けの行政回覧及び11月1日号・15日号の市政だよりにより、市民の皆様にご内容をお知らせしたところです。

今後については、みそら自治会において、直接投票の実施方法等について検討を重ねた上で、投票を1月に実施する予定であると伺っています。みそら自治会及び山梨地区ともに、現施設の継続操業についてご理解を頂くことができるよう、引き続き努力してまいります。

子育て支援については、「子ども・子育て支援事業計画」の策定に関し、計画案を保健福祉審議会子ども・子育て部会にお示ししてご審議いただいているところです。今後も27年3月の策定に向け、引き続き策定作業を進めてまいります。また、併せて、27年4月に予定される子ども・子育て支援新制度の導入に向けた準備を進めています。

住環境の整備については、「住生活基本計画」策定に向けた基礎調査として、「住まいに関するアンケート調査」を10月から11月にかけて実施しました。また、空き家の実態調査として、地区選定の結果を基に現在、調査対象地域の現地調査を行っているところです。今後も市民の豊かな住生活の実現を目指し、策定作業を順次進めてまいります。

消費税率及び地方消費税率の引上げに伴い国から支給される臨時福祉給付金

については、10月末現在、6,869件分の支給を行いました。また、子育て世帯臨時特例給付金については、10月末現在、6,274件分の支給を行いました。引き続き申請受付したのものについて審査し、支給を行います。

10月31日に行いました市表彰式では、功労表彰として8名の方々の表彰を行いました。受賞された皆様におかれましては、今後とも一層のご活躍を祈念申し上げる次第です。

続きまして、主要施策について、総合計画の基本目標に沿って申し上げます。

【分野別の施策】

基本目標1「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」の分野でございますが、子ども家庭支援については、待機児童の解消に向けて、27年4月開園を予定している和良比地区の民間保育園整備のための支援を行っているところです。

また、27年度中に整備し、28年4月に開園を予定している民間保育園運営事業者の公募を実施したところです。

高齢者支援については、「第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定作業を、保健福祉審議会のご意見をいただきながら進めており、現在、計画素案の検討を行っています。

また、高齢者に対する見守りを目的として、11月20日に株式会社セブーン・イレブン・ジャパン、生活協同組合コープみらい及び株式会社地域新聞社の3者と「高齢者見守り活動に関する協定」を締結しました。

障害者支援については、「第4期障害福祉計画」の策定作業を、保健福祉審議会及び障害者自立支援協議会のご意見をいただきながら進めており、現在、計画素案の検討を行っています。

地域福祉については、保護観察対象者に対する社会復帰を支援するため、11月12日に佐倉地区保護司会と「就労支援に関する協定」を締結しました。

健康づくりについては、自殺予防の対策として、市民を対象としたゲートキーパー研修会を11月7日に開催しました。また、12月には、市役所窓口相談の対応職員と市内小中学校の教職員を対象とした研修会も予定するなど、自殺予防対策に取り組んでいるところです。

基本目標2「安全・安心を実現するまち」の分野でございますが、防災・減災については、10月に2回の台風が通過し

ましたが、警戒配備体制を敷いて対応し、本市では大きな被害はありませんでした。

また、新たに四街道中学校地区に整備を予定している防災備蓄倉庫兼地域防災拠点施設の用地を取得し、来年度の建設に向けた設計業務に着手しました。

消防・救急については、市民の防火意識の高揚を図るため、11月8日、9日の両日に、市産業まつりに合わせて、中央小会場で「消防フェスティバル四街道2014」を開催し、盛会裏に終了しました。

消防団については、10月に5名が入団し、272名となりました。今後も、消防団の強化に向け、消防団員の確保に努めてまいります。

消費者保護については、市産業まつりに合わせて、第2会場で「くらしに活かそう 消費者の知恵」と題して消費生活展を開催するなど、啓発活動に努めています。

基本目標3「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」の分野でございますが、子ども教育については、小中一貫教育の推進を図るため、小中一貫教育推進委員会を組織し、10月に第1回会議を開催して、基本方針や今後の指針について協議しました。また、研究モデル地区である千代田中学校区内の小・中学校3校において、交流授業や研修会を実施するなど、小中一貫教育の在り方についての実践研究を行っています。

豊かな心の育成では、「命の教育」を推進し、全ての小中学校で「『いのち』のつながりと輝き」を重点主題とした道徳授業が行われ、児童生徒の思いやる心、強い心、自尊感情の育成を図っています。また、11月11日から12月10日の「人権デー」までを期間として、「いじめ撲滅キャンペーン」を実施し、懸垂幕の掲示や児童生徒、保護者、教職員への啓発資料の配布、相談機関の周知を行うなど、各学校のいじめ撲滅の取組を支援しています。

また、児童生徒の通学路の安全確保のため、7月に実施しました保護者、地域住民、学校職員、四街道警察署及び市の関係職員による通学路の危険箇所の合同点検の結果を踏まえ、関係課を通じて、国や千葉県に対して改善要望を行うなど、危険箇所の改善に向けた取組を進めています。

教育環境の整備では、10月11日から栗山小学校新校舎部分の使用を開始するとともに、特別教室棟の解体工事を実施しています。

生涯学習については、千代田公民館において、10月7日から11月30日まで臨時休館とし、空調設備改修工事を実施しています。

文化・スポーツについては、10月19日から恒例の市民文化祭を開催し、文化団体の各種発表会等を実施したほか、11月6日には、児童生徒作品展表彰式及び文化講演会を行い、11月9日に盛会裏に終了しました。

また、体育の日の行事として、10月11日に総合公園体育館を主会場に「スポーツで健康大作戦」を実施し、各プログラムに多くの参加をいただきました。

11月16日に開催しました「第17回四街道ガス灯ロードレース大会」では、4,000名を超える参加申込みをいただき、盛会裏に終了しました。

基本目標4「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」
の分野でございますが、住環境については、栗山みどりの保全事業において、散策路の整備を進めるほか、バイオトイレ設置工事は年内の完成を予定しています。また、事業区域の名称募集を行い、「たろやまの郷（さと）」に決定しました。

生活基盤については、四街道雨水幹線の溢水対策として、大日緑ヶ丘地先の雨水管渠実施設計委託を発注しました。

また、排水溝整備事業として、大日富士見ヶ丘3号線ほか2路線の工事及び排水路整備事業として、東部排水路整備工事をそれぞれ発注しました。

水道事業では、安定した給水と安全性を確保するため、栗山地先ほか5か所において、老朽管の更新などの配水改善工事を発注するとともに、第3浄水場の薬品注入設備更新工事を発注しました。

基本目標5「にぎわいと活力にあふれるまち」
の分野でございますが、道路・交通については、都市計画道路3・3・1号山梨臼井線において、引き続き用地取得に努めるとともに、橋脚工事などの契約手続を進めています。

また、大日五差路改良事業では、用地交渉を重ね、事業用地の取得を進めているところです。

交通環境の整備では、鷹の台2号線ほか7路線の舗装修繕工事及び、さちが丘1丁目地先における鹿渡24号線の道路改良工事を発注しました。

また、四街道駅北口広場の再整備について、四街道駅北口広場管理運営協議会のご意見を踏まえながら、計画素案を作成したことから、現在、市民参加手続の実施に向けた準備を進めています。

市街地形成については、鹿渡南部特定土地区画整理事業において、繰越事業となりました都市計画道路3・4・12号線の車道部築造工事が9月末に、また、雨水地下貯留施設築造工事は10月末に完了しました。引き続き事業の促進を図ってまいります。

産業については、「みつめよう わがまちふるさと 四街道」をテーマに、第38回四街道市産業まつりを11月8日、9日の両日に、四街道中央公園を主

会場に開催しました。各関係者のご協力の下、農産物や商工業製品の展示、即売等が行われ、盛会裏に終了しました。

基本目標6「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」の分野でございますが、みんなで地域づくりについては、「みんなで地域づくり事業（コラボ四街道）」の本年度の提案募集が11月12日で終了し、現在、事業提案者と提案内容についての意見交換を行っています。今後、公開プレゼンテーションによる審査を経て、来年度の採択事業を決定してまいります。

シティセールスについては、ちばアクアラインマラソンをはじめとした市内外の様々なイベントに参加するほか、「ゆるキャラグランプリ2014」にドラマチック四街道プロジェクトナビゲーターである「よつぼくん」がエントリーし、総合228位、千葉県内7位となるなど、市の認知度向上を図っています。

行財政運営については、下水道事業の地方公営企業法適用に向け、業務委託を発注しました。

また、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、「公共施設等総合管理計画」の策定を進めてまいります。

共生社会については、10月10日に姉妹都市のリバモア市から短期留学生20名と随行者及び訪問団11名が来市しました。翌11日には、四街道市国際交流協会主催による歓迎パーティーが行われるなど、ホストファミリーをはじめとする多くの市民との交流が深められました。なお、来年3月には、本市から20名の短期留学生をリバモア市へ派遣する予定で、現在準備を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年11月25日

四街道市長 佐 渡 斉